

第33回

廃棄物資源循環学会 研究発表会

2022年9月20日(火)・21日(水)・22日(木)



会場
宮崎大学
工学部
木花キャンパス

無 現 才 特別プログラム 9/21(水) 宮崎大学教育学部L111教室

旨い焼酎を飲み続けられる持続可能な社会

～地域特性に応じた循環経済への移行～

- 基調講演 水光正仁氏 (国立大学法人 宮崎大学 次世代研究者支援室長)
- パネルディスカッション (話題提供含む)

無 一般公開・無料

現 現地開催

才 オンライン開催

研究発表会

現 才 口頭発表 9/20(火) 9/21(水)

現 ポスター発表 9/20(火) 9/21(水)

現 才 全国環境研協議会研究発表会 9/22(木)

現 才 国際シンポジウム・国際セッション 9/20(火) 9/21(水)

現 才 企画セッション 9/20(火) 9/21(水) 9/22(木)

無 現 才 市民フォーラム・環境学習フォーラム 9/20(火)

無 現 市民展示・環境学習施設展示 9/20(火) 9/21(水)

無 現 協賛企業・団体展示 9/20(火) 9/21(水)

現 施設見学会 9/22(木)

- 第1コース：焼酎廃液からのエネルギー回収施設を見学する半日コース
- 第2コース：鶏ふん・木質バイオマス発電施設を見学する半日コース

大会ホームページ <https://jsmcwm.or.jp/taikai2022/>

開催内容については諸事情により変更となる場合があります。
最新の情報については、大会HPをご確認ください。



主催／一般社団法人 廃棄物資源循環学会

後援／宮崎県・宮崎市・国立大学法人宮崎大学・

一般社団法人宮崎県産業資源循環協会・公益財団法人宮崎県環境科学協会

廃棄物資源循環学会事務局

TEL: 03-3769-5099 E-mail: jim@jsmcwm.or.jp



塩川産業

THE GLOBE ENVIRONMENTAL CONSERVATION

宮崎市北部工業団地
TEL0985-39-7555

第3工場
【切断・圧縮】
【移動式圧縮】
大型物、廃タイヤ
蛍光管、積替え・保管

再資源化センター
【機密文書処理】
【ナゲット製造】
【非鉄金属製造】

第1工場
【受入、選別、破碎】



みやざき紙資源
【有価物処理】
トラックスケール

第2工場
【RPF製造】
産業廃棄物
特別管理産業廃棄物
積替え・保管

村角工場
【積替え・保管】
トラックステーション



環境大臣認定 広域認定 全 一 收	度 定 制 度 全 国 宮 崎 市	産業廃棄物 処分業許可 宮 崎 市	産業廃棄物 収集運搬業許可 宮 崎 市 児 島 分 局	特別管理産業廃棄物 収集運搬業許可 宮 崎 市 児 島 分 局	市 児 島 分 局
-------------------------------	---	-------------------------------	---	---	-----------------------

宮崎大学との共同研究紹介（共同研究者 工学部・関戸知雄）

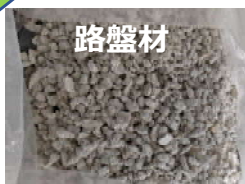
令和2年度 環境イノベーション支援事業（宮崎県産業振興機構）
多種類の不燃性産業廃棄物を活用した路盤材およびブロックの開発

目的

解体系廃石膏ボードを土木資材に再利用するための技術開発



有効利用



研究内容



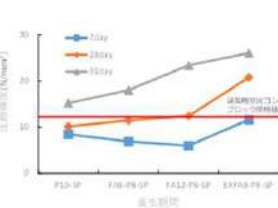
実験材料
粉碎廃石膏、石粉、粉砕廃ガラス、セメント

供試体作成

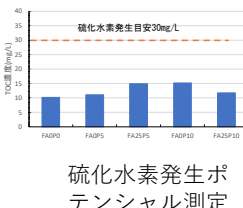


測定項目

圧縮強度試験



環境影響試験



特許出願中：石膏ボード廃材を利用した土木資材とその製造方法（P 1 0 F E 2 1 A A）

宮崎大学との共同研究紹介（共同研究者 工学部・関戸知雄）

令和3年度 高等教育コンソーシアム宮崎 公募型卒業研究テーマ
生物処理を利用した食品廃棄物固形燃料化のための前処理技術開発

目的

微生物処理を利用した食品廃棄物固形燃料化前処理技術の開発



研究内容

食品ごみと破碎木材を混合
⇒断熱装置内で定期的に攪拌



RDF製造（プラスチックを添加）

溶解性有機物量、塩素含有量測定

固形燃料：
微生物処理物（食品ごみ：破碎木材= 3：7）：プラ= 1：1



結果

- ・生物処理によって溶解性有機炭素量を70-88%削減可能
- ・塩素含有量はボイラー等で使用可能な範囲（0.12%）
- ・二酸化炭素排出量低減効果を可能
- ・カロリーベースでは石炭よりも割高、低コスト化が必要